

国際シンポジウム
日本/朝鮮・中国東北から見た「満洲」の記憶と痕跡
～輻輳する民族・階級・ジェンダー～

- 日時: **2019年12月14日(土) 10:30-17:30 (10:00開場)**、午後は**13:10**再開予定
- 場所: 東京外国語大学 研究講義棟**226**教室

※参加費無料、通訳あり
出入り自由
※昼食をご持参ください

テーマ①「満洲」移民の思想と文化 司会: 中野敏男(東京外国語大学名誉教授)

野本京子(東京外国語大学名誉教授)「日本の『満洲』農業移民政策の思想的系譜—前史としての朝鮮移民事業に注目して(仮)」
コメント: 孫春日(延辺大学教授)

テーマ②「満洲」の社会と文化 司会: 橋本雄一(東京外国語大准教授)

倉田明子(東京外国語大学准教授)「近代中国東北『間島』地域のキリスト教(仮)」
コメント: 渡辺祐子(明治学院大学教授)

テーマ③「満洲」におけるセクシュアリティの展開 司会: 吉田ゆり子(東京外国語大学教授)

李東振(韓国・慶北大学校教授)「民族・地域・セクシュアリティ～『満洲国』の朝鮮人『性売買従事者』を中心に」
コメント: 吉見義明(中央大学名誉教授)、金富子(東京外国語大学教授)